

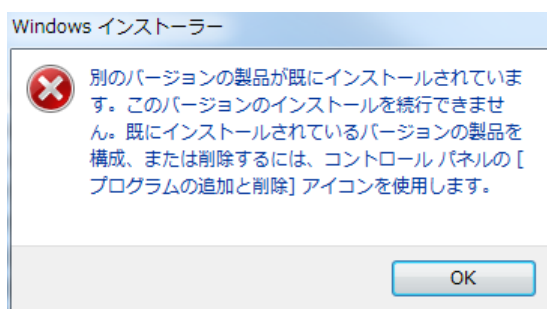
ポンプ圧送ソフトのインストール

動作環境は WindowsXp・WindowsVista および Windows7 以降の(32bit&64bit)です。

インストール用配布パッケージは各 Windows バージョン共通です。

本書の画面サンプルは WindowsXp・WindowsVista・Windows7 が混在していますが、各 Windows バージョンではそれぞれの様式で同様に表示されます。

旧バージョンのソフトウェアがある場合は必ずアンインストールをしてください。



本ソフトの削除は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」で「圧送性評価ソフト・K値推定ソフト 20XX 年版」を選択し「アンインストール」ボタンを押してください。詳しくは「4, アンインストール」を参照してください。



1, インストール用配布パッケージ

ダウンロードサイトから次のインストーラパッケージをダウンロードして下さい。

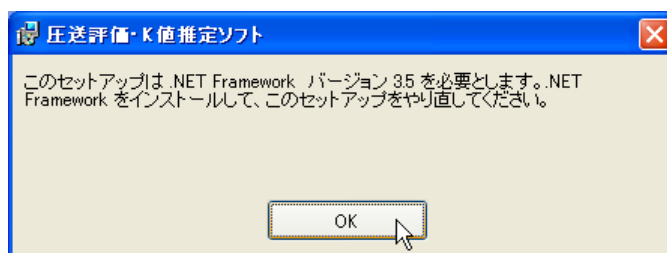


2. セットアップ

ウイルスチェックソフトおよび起動しているすべてのソフトを終了させて下さい。

「Project_A_K_Setup.msi」をダブルクリックまたは右クリックから「開く」で実行してください。

セットアップの起動直後に次の画面が表示されたら、

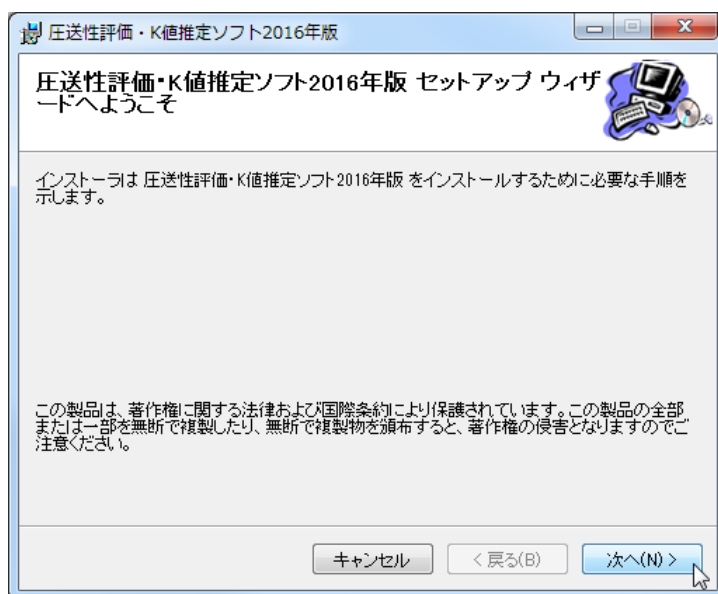


「.NET Framework3.5」がインストールされていないので、そのときは「OK」をクリックして一旦セットアップを終了し、先に「.NET Framework3.5」のインストールを行ってください。（PCを再起動した方がより確実です）

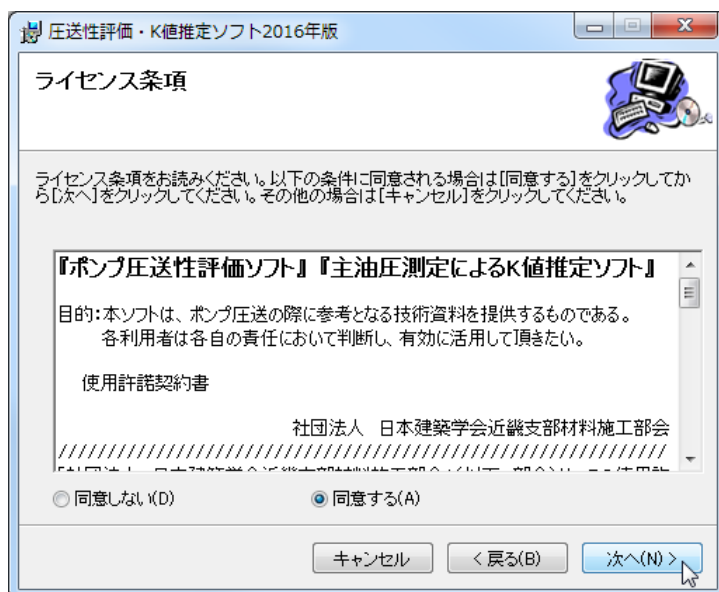
このメッセージの意味：~~~~~
ポンプ圧送性評価ソフト・K値推定ソフトは WindowsOS の「.NET Framework」を利用して動作していますが、この「.NET Framework」のバージョンは今回 3.5 を利用しているためこのバージョンが WindowsOS にインストールされている必要があります。最近の WindowsOS であれば大抵このバージョンかこれ以降のバージョンが最初からインストールされていますが、WindowsXp など古い WindowsOS ではこれ以前のバージョンしかインストールされていない場合があります。そのような場合には上のようなメッセージが表示されるので、「.NET Framework3.5」をインストールする必要があります。
~~~~~

「.NET Framework3.5」のインストール方法は本書の「3. .NET Framework3.5 のインストール」を参照して下さい。

「.NET Framework3.5」がインストールされている場合は、次の画面が表示されます。



「次へ」をクリックすると、ライセンス条項が表示されます。

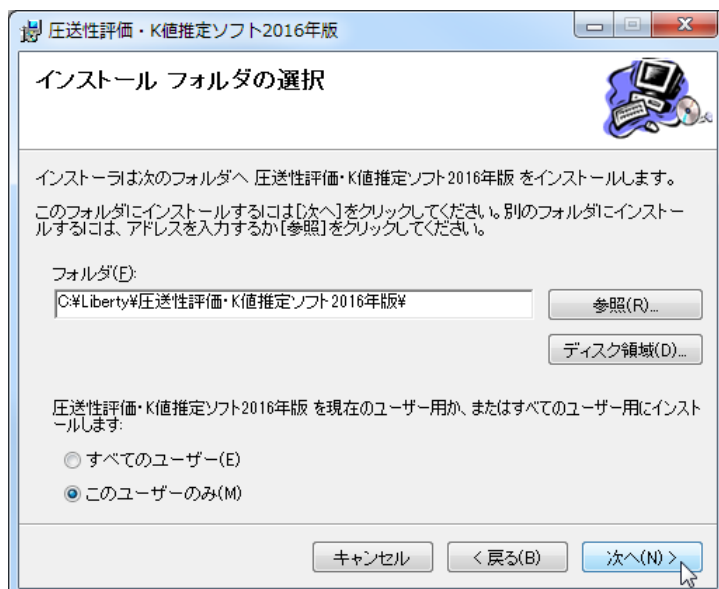


「圧送性評価ソフト」および「K 値推定ソフト」をインストールし利用するにはこの使用許諾契約書に同意して頂く必要があります。

同意する場合には「同意する」をクリックし「次へ」をクリックしてください。

この使用許諾契約書はインストール後も「圧送性評価ソフト」および「K 値推定ソフト」の「ヘルプ」メニューから「ライセンス許諾条件」を選択すると表示します。

インストールフォルダの選択画面が表示されます。



ドライブの変更など特別な事情のない限りインストールフォルダは変更しないでください。

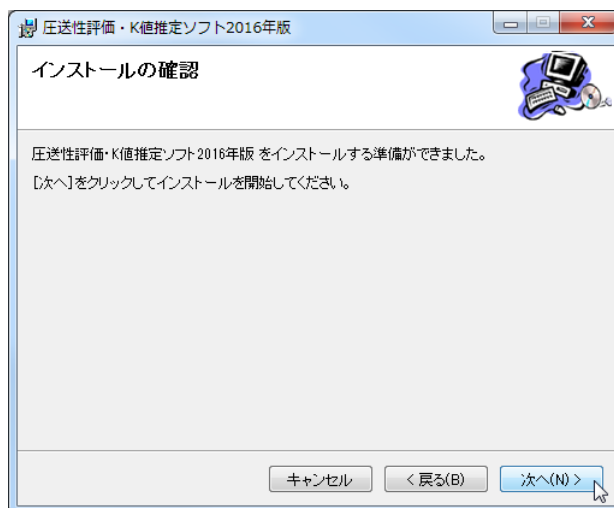
ドライブの変更：~~~~~  
Cドライブの容量が少ない等の理由でドライブを変更したいときはフォルダ欄左端のドライブ名「C」を「D」などに書き換えてください。但しそれ以外の文字は書き換えないでください。  
~~~~~

ご注意：~~~~~
WindowsOS ではプログラムのインストール先は通常「C:\Program Files」が指定されますが、このフォルダは通常は書き込み制限などがされるため本ソフトウェアの機能が一部動作しなくなります。従ってやむを得ずインストールフォルダを変更する場合は書き込み制限のないフォルダを指定してください。
~~~~~

ユーザー指定：~~~~~  
WindowsOS では一つのPCを複数人で使用する場合にユーザーを設定しユーザー毎に異なるデスクトップを作ることが出来ます。インストールされたソフトウェアが全てのユーザーのデスクトップから起動できるようにする場合は「全てのユーザー」をクリックし、インストールしたユーザーのデスクトップのみで起動する場合は「このユーザーのみ」をクリックしてください。  
~~~~~

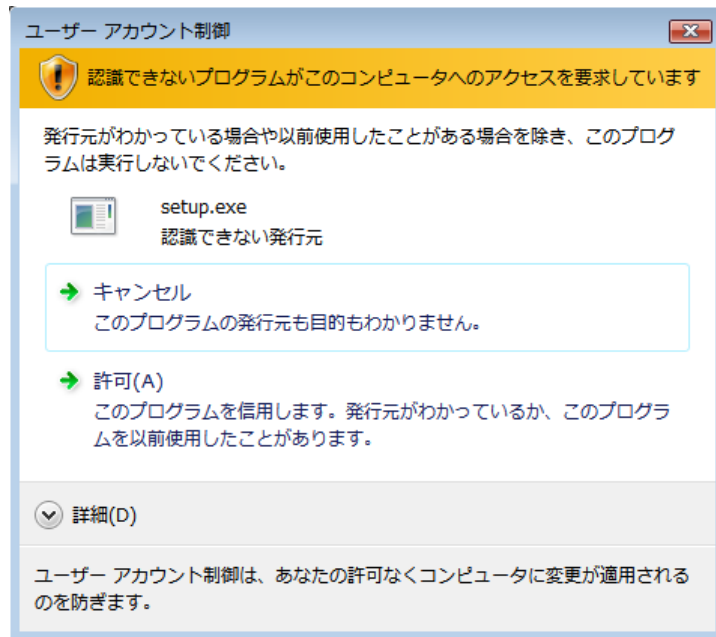
「インストールフォルダ」および「ユーザー指定」を選択し「次へ」をクリックして下さい。

インストールの最終確認画面が表示されます。



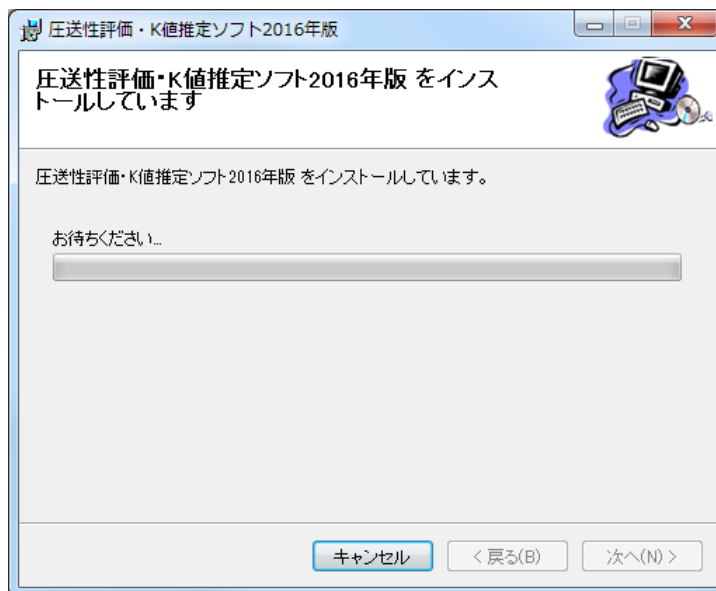
本ソフトウェアをインストールする場合は「次へ」をクリックして下さい。

「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたときは、「許可」をして下さい。
この画面はウィンドウズのバージョンによって表示が異なり、表示されない場合もあります。

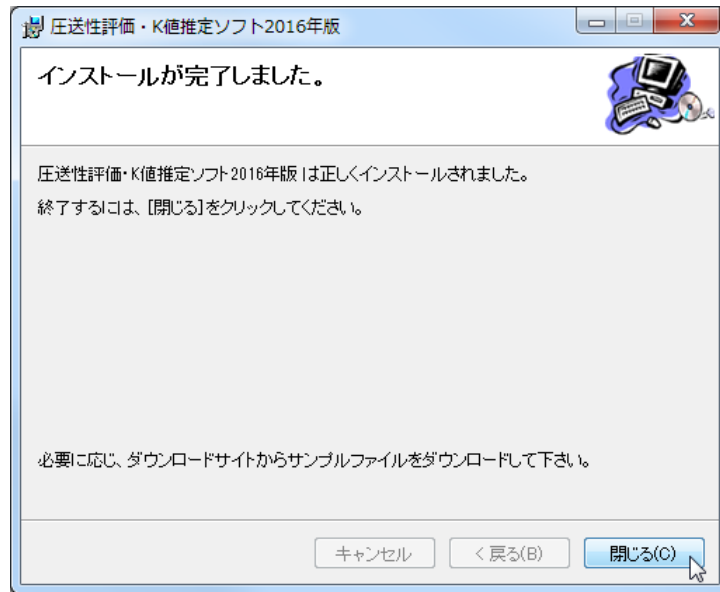


「許可」をするとインストールが始まります。

インストール中はインジケーターで状況を表示します。



インストールが終わると次の画面が表示されます。



インストールが完了したら「閉じる」をクリックして下さい・

デスクトップにショートカットアイコンが表示されています。

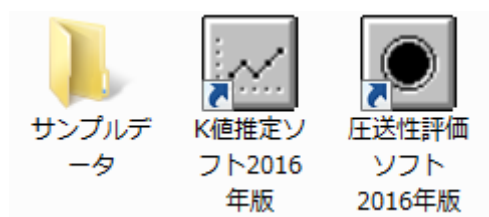
スタートメニューの全てのプログラムに「圧送ソフト」フォルダが追加され、各プログラムのショートカットアイコンが登録されています。

ソフトの起動はそれらのショートカットアイコンをクリックしてください。

必要に応じダウンロードサイトから「サンプルデータ」をダウンロードして下さい。

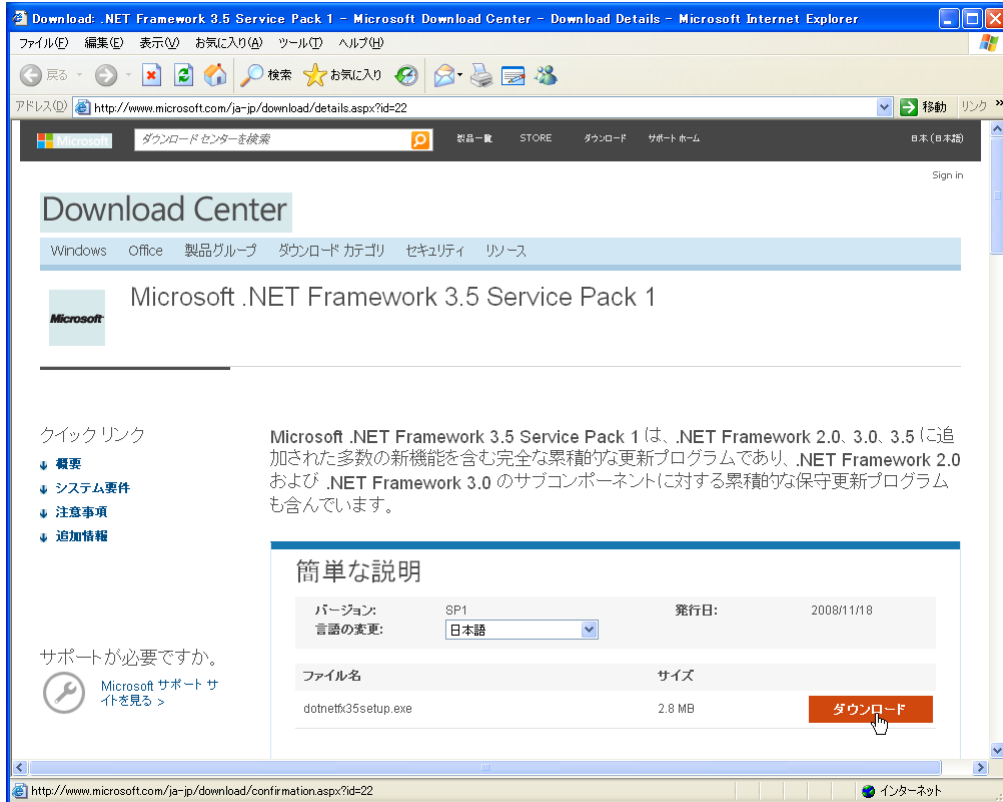
サンプルデータは 2012 年版のサンプルデータと同じものなので 2012 年版のサンプルデータがある場合はそれを使っても構いません。

また、2012 年以前のプログラムで作成したデータはそのまま開くことが出来ますが、新しいバージョンでデータファイルを開いた瞬間にデータのバージョンアップが行われ、その後は前バージョンで開こうとするとエラーになり開くことが出来なくなることがあります。



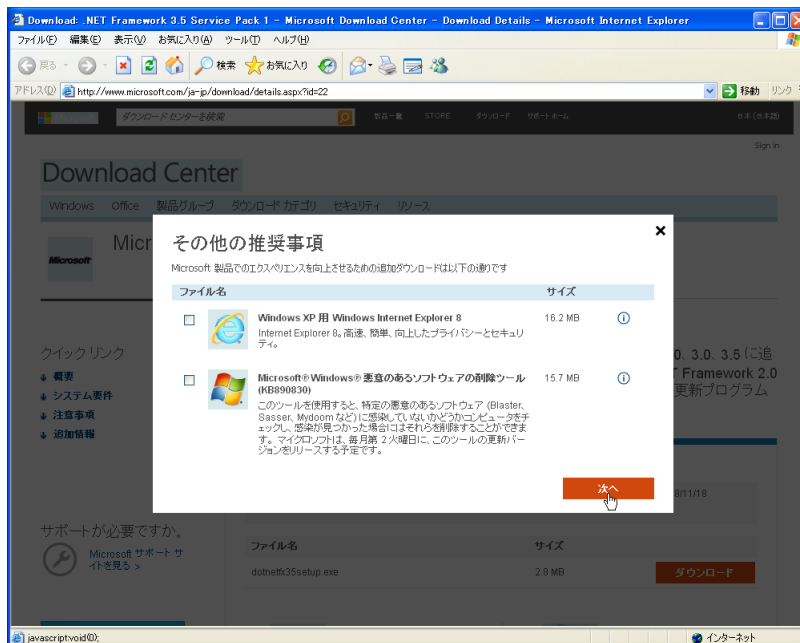
3. .NET Framework 3.5 のインストール

ダウンロードサイトのリンクをクリックするとインターネットに接続しマイクロソフトのダウンロードセンターの画面が表示されます。

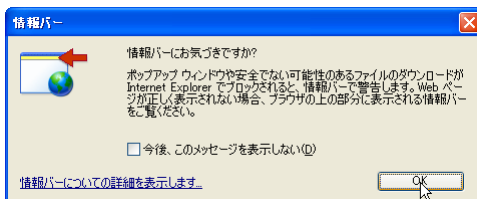


右下のオレンジ色の「ダウンロード」をクリックしてください。

次の画面が表示されたときは何もチェックしないで「次へ」をクリックしてください。



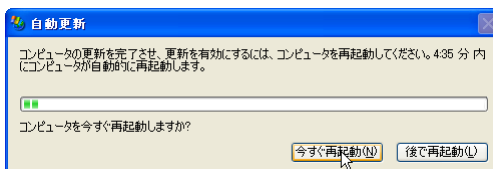
次の画面が表示されたら「OK」をクリックして下さい。



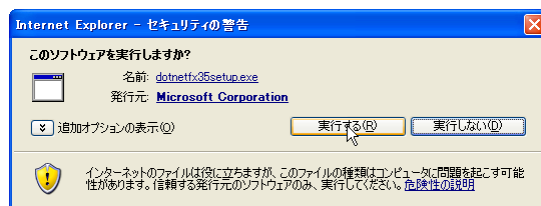
画面のアドレスバーの下に細長いメッセージが表示されている場合、そこをクリックして「ファイルのダウンロード」をクリックしてください。



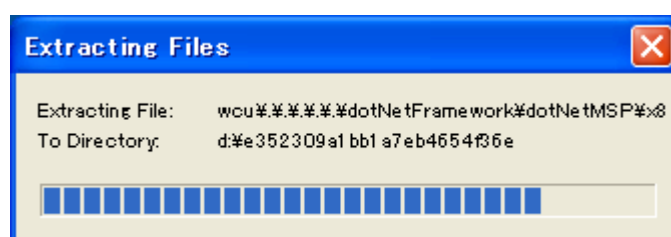
もし次の画面が表示されたら「今すぐ再起動」をクリックして再起動後にまたこの章の最初からやり直してください。



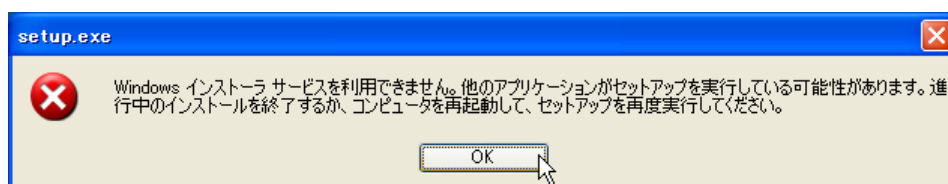
最初のファイルのダウンロードが終わると次の画面が表示されるので「実行する」をクリックしてください。



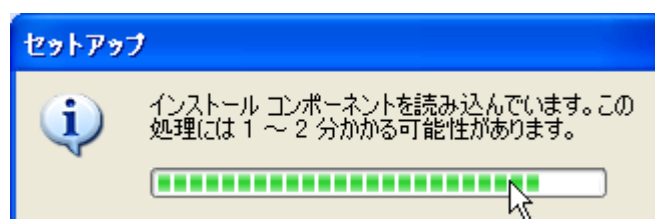
ファイルを解凍しています。



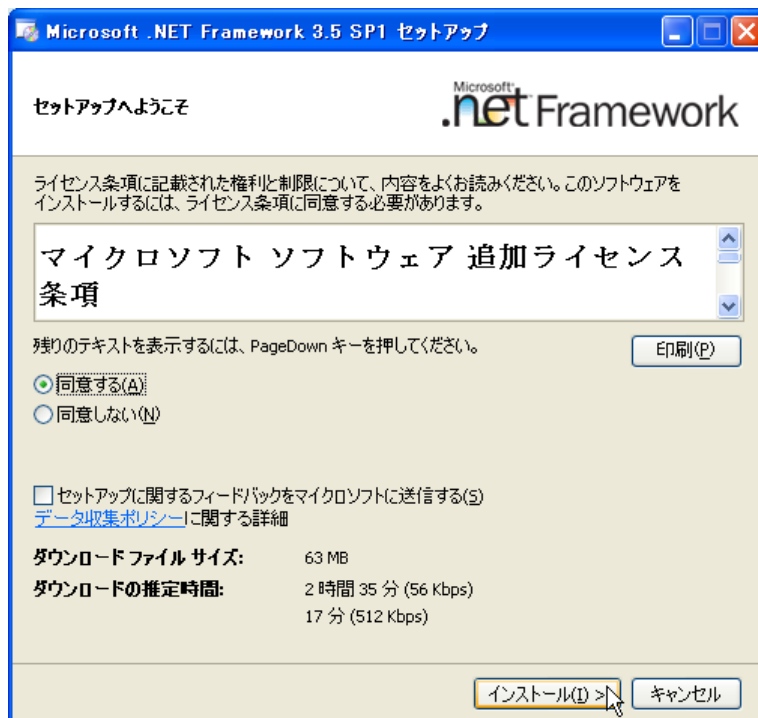
途中で再起動を要求されることがあるのでそのときはホームボタンから再起動をして、もう一度この章の最初からやり直してください。



インストールが始まると次の画面が表示されます。

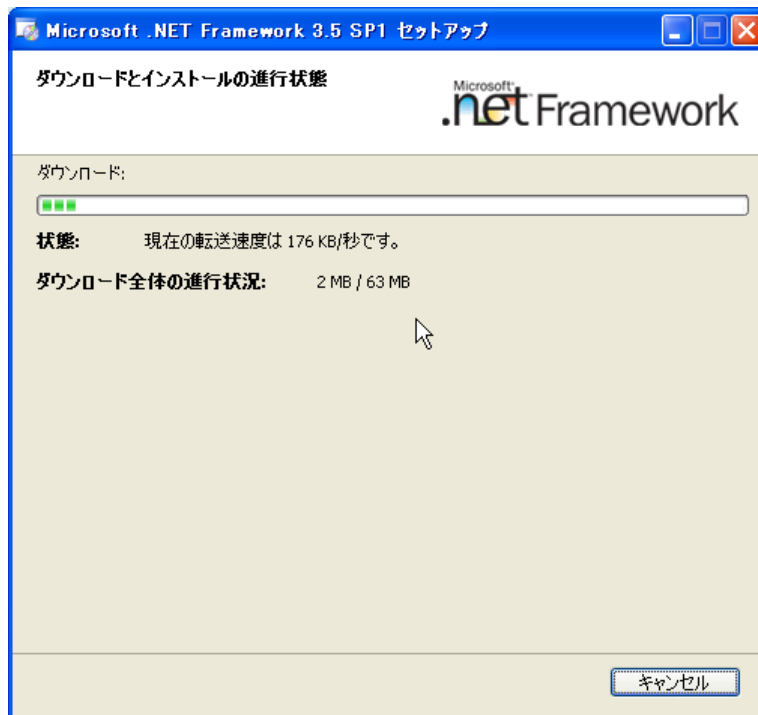


次の画面が表示されます。



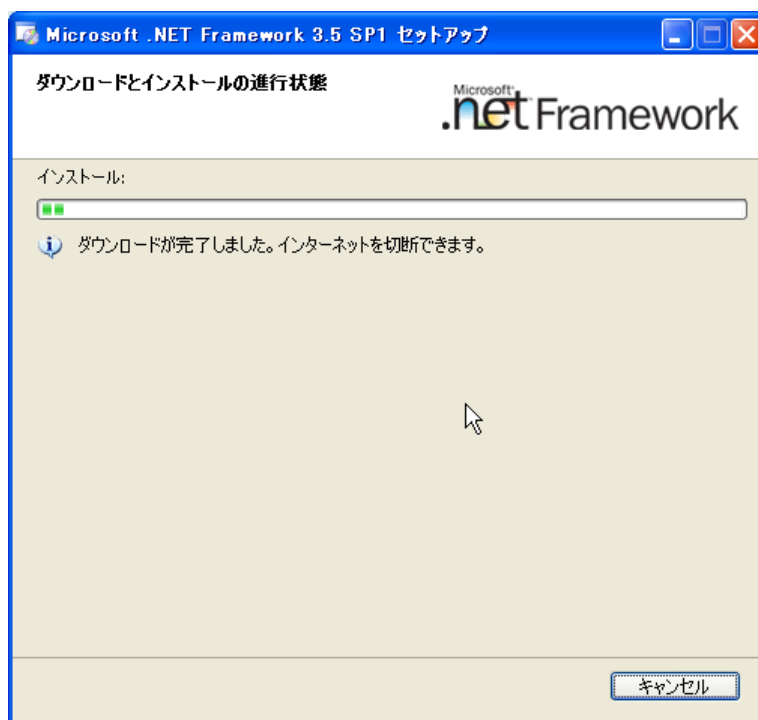
「同意する」をクリックして、「インストール」をクリックして下さい。

インストールに必要なファイルのダウンロードが始まります。

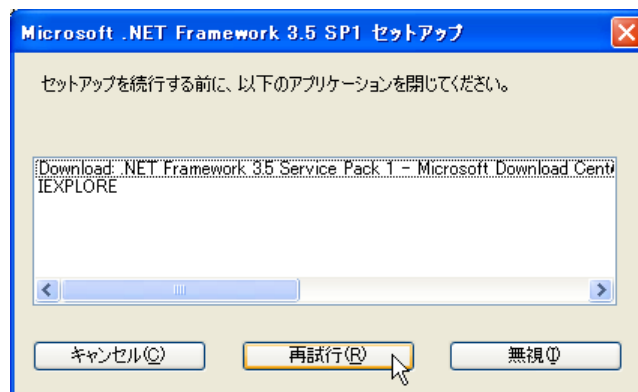


ダウンロードするファイルのサイズは Windows によって異なります。

ダウンロードに要する時間も回線速度も関係して数分から数十分かかることもあります。
ダウンロードが終わりインストールが始まると次の画面になります。

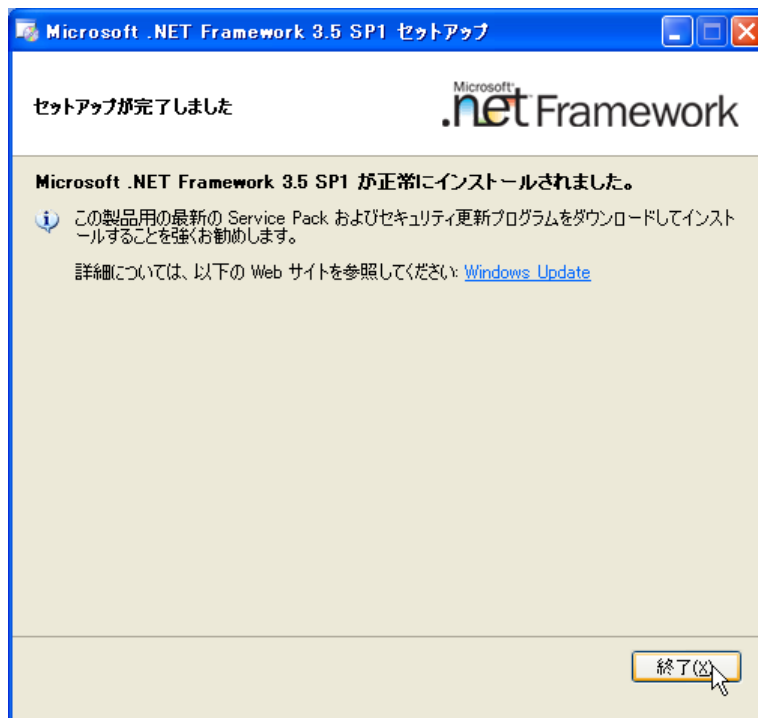


途中で次のような画面が表示されたときは、インターネットエクスプローラーを終了してホームページを表示しているすべての画面を消してください。

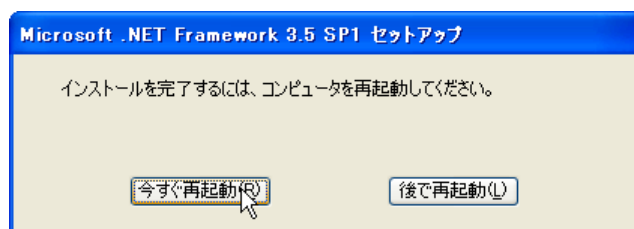


「再試行」をクリックしてください。

「.NET Framework3.5」のインストールが終わると次の画面が表示されます。



次の画面が表示されて再起動を要求された場合は必ず「今すぐ再起動」をクリックしてください。



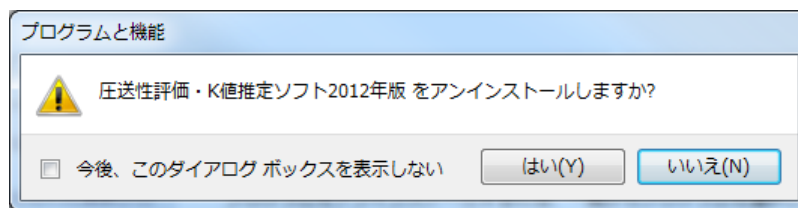
「.NET Framework3.5」がインストールされたので、もう一度「2, セットアップ」を行って下さい。

4. アンインストール

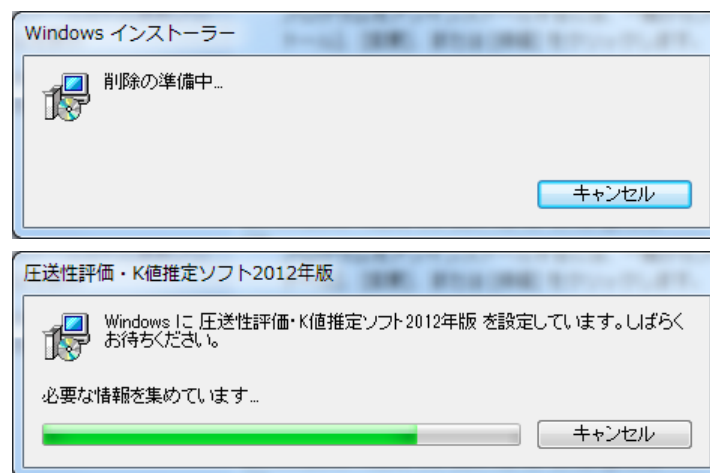
コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」または「プログラムと機能」で「圧送性評価・K値推定ソフト」を選択し「アンインストール」ボタンを押して下さい。



アンインストールをするときは「はい」を押して下さい。



画面は自動的に進みます。



コントロールパネルの画面に戻ったらアンインストールは完了です。

サンプルデータは自動的に削除しませんので、いらない場合は手で削除して下さい。

以上